

門真市における待機児童の現状と解消に向けた取組について

資料1

待機児童の現状

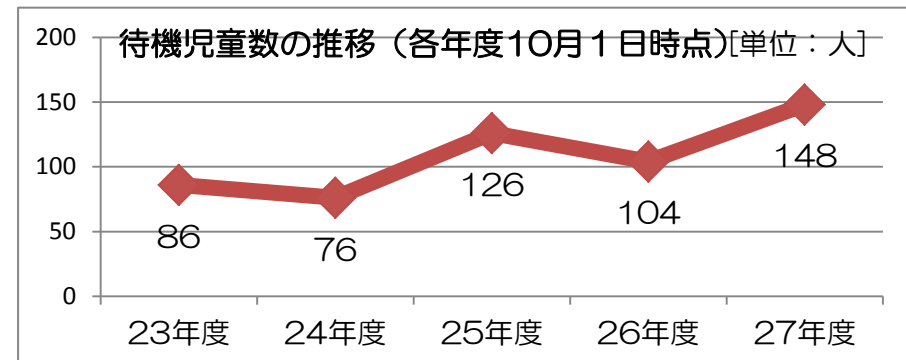
◇例年4月1日時点 0人(過去13年間)

◇平成27年10月1日 148人
(府内3番目(政令・中核市除く)、過去12年で最大)

◇平成28年4月1日 33人(平成14年度以来13年ぶり)

【参考値】
◇平成27年度末 242人 ※概算数値
(平成28年3月1日時点) (注)国に報告する数値ではないため若干の誤差が生じる。

過去最大の待機児童が発生している異例の状況であるため、早急な待機児童解消に向けた対策が求められる。



待機児童解消へ向けたこれまでの取り組み

※実績の定員拡充数は一部重複

保育定員の拡充に向けた取組

[定員拡充数合計: 323人 (2号: 170人、3号: 153人)]
【27年度末合計: 171人 (2号: 103人、3号: 68人)】
【28年度末見込合計: 152人 (2号: 67人、3号: 85人)】

○施設整備への補助

定員拡充を目的に施設改修等を行う私立幼稚園、保育所、認可外保育施設に対して、施設整備補助金を交付する。
[実績] (27年度末) 補助額: 225,367千円、定員拡充数: 78人
(28年度末見込) 補助額: 563,040千円、定員拡充数: 152人

・幼稚園の認定こども園化促進

幼稚園の認定こども園への移行を支援することで、保育定員の拡充を図る。
[実績] (27年度末) 補助額: 152,246千円、定員拡充数: 78人

・地域型保育事業の認可

小規模保育事業などへの移行を希望する認可外保育施設の認可を支援する。
[実績] (28年度末見込) 補助額: 16,499千円、定員拡充数: 18人

・認可を目指す認可外保育施設の支援

認可保育所への移行を目指す認可外保育施設に対して、移行に当たって必要となる経費の補助を行う。
[実績] (28年度末見込) 補助額 (改修費含む): 26,807千円 定員拡充数: 50人

○既存施設における定員拡充の促進 (施設整備を伴わないもの)

私立幼稚園の認定こども園化、認可外保育施設の地域型保育事業への移行等、施設整備補助を伴わない、既存施設を活用した保育定員拡充を促進する。
[実績] (27年度末) 定員拡充数: 93人

保育士等に係る取組

○子育て支援員研修の実施

地域型保育事業へ従事することを希望する人を対象に実施。認可外保育施設の小規模保育事業 (B型) への移行を支援する。
[実績]平成27年度受講者数: 8人 事業費: 850千円

○保育士の離職防止

保育体制強化事業により、保育士の負担軽減を促進している。
[実績]平成27年度
実施園: 7園 (配置者数11人)
補助額: 5,202千円

○保育士の業務負担軽減のための取組

保育所の書類業務の省力化やICTを活用した効率化等により保育士の勤務環境の改善に取り組む。
[実績]平成28年度 (見込み)
(ICT) 実施園: 19園 補助額: 19,000千円
(防犯カメラ) 実施園: 17園 補助額: 1,700千円

その他の取組

○幼稚園での長時間預かり保育の実施

国の待機児童解消加速化プランを活用し、私立幼稚園2園において、1・2歳児を対象とした長時間預かり保育を実施。
[実績] 利用人数: 26年度 29人 27年度 27人

○認可外保育施設の利用料補助

認可外保育施設を利用する保護者の負担を軽減するため、保育料補助金を交付する。26・27年度においては、月額35千円を上限として、保育所利用者負担月額との差額を全額補助。
[実績] 26年度 利用人数: 784人 (6園) 補助額: 18,826千円
27年度 利用人数: 596人 (5園) 補助額: 12,334千円

○認可外保育施設の運営費補助

認可外保育施設における保育所運営を支援するため、各施設の運営に対し補助金を交付する。
[実績] 26年度 利用人数: 658人 (4園) 補助額: 25,740千円
27年度 利用人数: 526人 (3園) 補助額: 20,553千円